



水泳指導について

今年度は感染予防策を講じながら実施しますが、3年ぶりの水泳指導となり、1～3年生は学校のプールに入るのが初めて、4年生も1年生の時に入って以来です。また、プールではマスクを外しますので、児童同士の距離を保たなければなりません。

今年度は以下のように進めていきますので、ご承知おきください。（事前の健康調査や持ち物についての文書は来週配付し、授業は6月20日頃から始める予定です。）

（指導内容） 3年ぶりのため、泳力の向上ではなく、低学年では水遊びを通して水に慣れること、高学年では浮く、泳ぐ経験を中心として指導します。

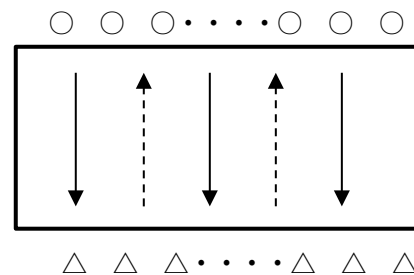
（実施方法）

1回の授業でプールに入るのは2学級。
実施回数は各学年3回程度。

（例1） 1-1、1-2 → 1,2時間目
1-3、1-4 → 3,4時間目

（例2） 4-1、4-2 → 1,2時間目
4-3、5-1 → 3,4時間目
5-2、5-3 → 5,6時間目

プールサイドでは、横に広がって間隔を取り、矢印の方向に進む。



（水着・帽子） 水泳の学習に適している色や形であれば、スクール水着でなくてもかまいません。帽子は名前を付けるのでメッシュのもの。色は自由です。

=新たな学校生活スタイルガイドラインの改訂=

市川市教育委員会のガイドラインが改訂されました。主な変更点は、グループ学習等への取組とマスクの着脱です。

学校では感染予防に努めながら、マスクを外してよい場面では引き続き声をかけていきます。

ガイドライン



マスクの着脱



=濃厚接触者の待機期間=

濃厚接触者の場合、原則7日間の待機期間です。しかし、県のガイドラインでは、宿泊学習や部活動の大会等が控えている場合、薬事承認された抗原定性検査キットを用いた自費検査で4日目、5日目の2日間、陰性が確認できれば5日目から登校可能になると示されています。

そのような状況の際には、学校に申し出てください。